

(科目コード : 1100620003EE)

【改訂】第26版(2014-03-13)

【科目】国語講読

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・2単位

【対象学科・専攻】電子メディア 3年

【担当教員】前期:太田 たまき  
後期:太田 たまき

【授業目標】

近代文学のおおまかな流れを理解することができる。  
各作家の表現の特徴を理解することができる。  
論説文の正しい読解ができる。  
基本的な論文の作成ができる。

【教育方針・授業概要】

[前期]志賀直哉・太宰治・森鷗外・芥川龍之介の短編を読む。  
[後期]文化・科学・思想などの論説文を読み、批判的読解の在り方を学ぶ。

【教科書・教材・参考書等】

参考書:常用漢字フォルダ:浜島書店  
参考文献:志賀直哉『小僧の神様 城の崎にて』:太宰治『お伽草紙』:森鷗外『山椒大夫・高瀬舟』:芥川龍之介『地獄変・偷盗』(以上 新潮文庫)  
その他、適宜プリントを配布する。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

視聴覚教材:授業の進捗に応じて使用することがある。

【メッセージ】

文学作品や論説文の読解をとおり、読解力に加えて「書く能力」の養成も目指します。

【成績評価方法】

[前期]中間試験:40%,期末試験:40%,漢字テスト:10%,課題・提出物:10%  
[後期]中間試験:40%,期末試験:40%,漢字テスト:10%,課題・提出物:10%

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【授業計画】(国語講読)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	授業概要	授業の目的と意義を説明。また、授業に臨むにあたって必要な準備について指示する。		
第2回~第7回	文学作品読解:志賀直哉「小僧の神様」・太宰治「お伽草紙」	志賀直哉と太宰治の短編の読解をとおり、文学作品の鑑賞方法を学ぶ。		漢字テスト
第8回	中間試験			
第9回~第15回	文学作品読解:森鷗外「山椒大夫」・芥川龍之介「六の宮の姫君」	森鷗外と芥川龍之介の短編の読解をとおり、作品を味わうとともに、簡単なブックレポートの作成を行う。	ブックレポート 1編	漢字テスト
第16回~第22回	論説文読解	文化・科学・思想など、多岐にわたるジャンルの論説文を読み、「論理的文章」の在り方を体感する。		漢字テスト
第23回	中間試験			
第24回~第25回	論文の構成	構成方法を中心に、「論理的文章」の執筆方法を学ぶ。		漢字テスト
第26回~第27回	文章執筆のルール	文章を執筆する際の基本事項を学ぶ。		漢字テスト
第28回~第30回	論文執筆(実践)	テーマを選択し、問題提起・論証・結論といった論文の基本事項に留意し、論文を執筆する。		漢字テスト